

喜多方市長 遠藤 忠一 様

令和4年8月19日

要 望 書

喜多方市議会豪雨災害（R4.8.3）対策会議

喜多方市議会

議長 渡部 勇一



令和 4 年 8 月豪雨災害に関する要望書

去る 8 月 3 日から 4 日にかけて、東北や新潟の各地に線状降水帯が発生し、本市においても過去に例を見ない記録的な豪雨となりました。

本市においては、この豪雨により、住宅や工場、福祉・保育施設への床上・床下浸水、道路や農用地において法面崩落、土砂流入冠水、倒木、また、河川等においても護岸崩落等、きわめて甚大な被害が発生しました。

こうした被害による住民生活への影響は甚大であり、市でも被災地の一日も早い災害復旧に向け、関係機関と共に全力をあげて取り組まれているところではありますが、これら状況の一刻も早い復旧に向け、一層、迅速な対応に当たられるよう、次の事項について緊急に要望いたします。

記

- 1 被災地（箇所）の早期復旧、被災者や事業者の負担軽減を図るため、市独自の支援対策も含め、関係機関と連携し、迅速な対応を図ること。
- 2 住民生活の安全・安心の確保に向けた災害復旧関連事業の迅速化を図るため、人的体制の充実を図るとともに、災害対応の予算を確保すること。また、積極的な財政支援を国・県に求めること。
- 3 一刻も早い被害の全容把握に努め、農業用水の応急確保や、災害相談窓口、情報提供体制の整備。また、災害時の初動対応・避難所の設定等の検証をはじめ、種々指摘のあった事項について対応を図ること。

- 4 公共土木施設、農業用施設等の災害復旧等を円滑かつ早急に行うため、本市に「激甚災害に対処するための特別の財政援助等に関する法律」が適用されるよう、国・県に支援を強く求めること。
- 5 J R磐越西線及び国道121号の復旧について、ありとあらゆる機会を通じて、「地域のあし」、「観光の動脈」として、本市において重要な鉄道路線・国道の不通区間の一日も早い運行再開・開通に向け、他自治体とも連携し東日本旅客鉄道株式会社及び国・県に対し働きかけること。また、代替バスについては、利用状況に即した柔軟な運行について働きかけを行うこと。
- 6 復旧の状況等については、その情報を議会と共有し、必要に応じて、協議する機会を設けること。

喜多方市議会豪雨災害（R4.8.3）対策会議

議 長		渡 部 勇 一
副 議 長		小 林 時 夫
会 派 の 代 表 者	良致会	伊 藤 弘 明
	新良致会	小 島 雄 一
	高和会	渡 部 一 樹
	公明会	菊 地 と も 子
	日本共産党市議団	小 澤 誠
	和同の会	山 口 和 男
	結いの会	田 中 雅 人
	創造喜多方	齋 藤 仁 一
	至誠会	五十嵐 吉也